

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	図書館情報管理システム統合事業
-----	-----------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	図書館法、文字・活字文化振興法、鳥取市立図書館の設置及び管理に関する条例、等		
ソフト・ハードの区分	ハード <input checked="" type="checkbox"/>	ソフト <input type="checkbox"/>	実施(補助)期間 自 H18 ～ 至 継続

担当部	教育委員会	担当課	中央図書館
担当係		内線	4415
関係課	生涯学習課	課 No.	65070

総合計画		基本計画の政策目標	(平成16年度→22年度)
基本計画	章名	第1章 明日を担う人づくりとコミュニティを中心とした地域づくり	
	節名	第1節 明日を担う人づくり	
	細節名	第6 心豊かな市民を育む生涯学習の推進	
	施策名	④図書館の整備・充実	該当ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン		6 生涯健康都市の実現 8 地域文化の振興	
事業区分	新規 <input checked="" type="checkbox"/>	継続 <input type="checkbox"/>	施策No. 11-06-04

○市立図書館登録者数 32,183人 → 50,000人
 ○市立図書館年間貸出冊数 612,575冊 → 900,000冊

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項	
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容			
図書館3館及び中央公民館図書室6室の蔵書における電算システムなどを統合し、市民の利便性、効率性、経済性の向上を図る。	・新図書館情報管理システムの運用	・新図書館情報管理システムの運用	・新図書館情報管理システムの運用	・新図書館情報管理システムの運用		<p>(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>	
事業の概要	図書館3館、中央公民館図書室6室の蔵書、貸出等を新システムに統合し、一元運用する。 ・中央館に業務サーバー、Webサーバーを設置し、その他の館は端末機を設置 ・中央館から専用回線で運用 ・図書館3館は、ICタグ採用 ・中央館に盗難防止装置、自動貸出機を設置						
事業の対象者(交付先)	すべての市民						
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19～H22合計		
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	11	11	10	10	42		
財源内訳(インプット)	一般財源	11	11	10	10		42
	国庫支出金						
	県支出金						
	起債(合併特例債)						
その他()							